

岡山と中国を結ぶ日中友好のしんぶん

岡山と中国

新年特別号

2024年1月
令和6年1月
279号

信条

この会は思想・信条、政党・政派の違いとらわれない
この会は広く各界各層の日中友好を願う人々の市民組織である

発行所 認定NPO法人 岡山市日中友好協会 〒700-0902 岡山市北区錦町5-15
http://www.oka-rizhongyouxie.jp/ ☎(086) 225-5068 FAX (086) 225-5041 発行人 土井章弘 1部200円 印刷 旭総合印刷(株)
E-mail: oknittyu@yahoo.co.jp 郵便振替 01240-1-8821 加入者名 岡山市日中友好協会 編集人 松井三平

内山完造研究会オンライン交流会



岡山市日中友好協会

上海1927魯迅と内山記念書局

岡山と上海の関係者が協力して内山完造研究に取り組むという「上海1927魯迅と内山記念書局」と岡山市日中友好協会内山完造研究会のオンライン交流会が、2023年11月29日、上海と岡山両会場を結んで行われた。両者のオンライン交流は初めての試みで、これまでの経過や現状などについて説明。今後の取り組み方針、お互いの活動案などを報告した。早期に対面での交流を考慮し、お互いが協力し研究、顕彰、交流を進めていくことを確認しあった。

参加者は、上海側が上海市人民対外友好協会の付継紅副会長、上海報業集団の陳啓偉総経理、上海市人民対外友好協会の唐為紅アジア处处长、

岡山側からは松井三平専務理事が「内山完造先生の友好



(総会、講演会等の詳細は3面に掲載)

連携強め顕彰活動を推進

運動への貢献と今後の活動案」についての説明を行った。

岡山市日中友好協会

2月23日定期総会
孫崎享氏記念講演

認定NPO法人岡山市日中友好協会は、2月23日、岡山市北区駅元町のANAクラウンプラザホテル岡山で2024年度(令和6年度)定期総会と、記念講演会、新春互礼会を開く。

講演会の講師は、孫崎享氏(元外務省国際情報局長)で、写真は「平和の道の探求」。

新年ご挨拶



岡山市日中友好協会
会長
土井章弘

今年こそ平和で安定した年に 日中友好の草の根活動目指す

年でした。全国各地で記念行事が開催され、秋には日中両国の首脳がサンフランシスコで会談し、戦略的互恵関係を推進するという基本合意を確認しました。

そして、洛陽市との15年間に及ぶ日中緑化協力事業も継続しており、本年は新たに伊川県での3年間の植樹計画も内定しました。

一方、日中関係は様々な要

会員の皆様、中国の友人の皆様、新年明けましておめでとうございます。

当協会として、論語教育講演会や河南省招聘青少年交流訪問団、新疆ウイグル自治区を知る発表会、また上海との内山完造顕彰オンライン交流会など様々な活動を通じて、日中平和友好条約の大切さを訴えてきました。

因で必ずしも順風満帆の状況ではありません。世界に目を向けると、ウクライナやパレスチナで戦争が継続、多くの犠牲者が日々出ています。

このような中で、私たちは一滴一滴の小さな水の流れも大海にそそぐ大きな河となるように、日中友好の草の根活動を展開して参りたいと存じます。

詩人、坂村真民は「大宇宙大和楽」と念唱しました。本年が平和で安定した年になりますよう、そして皆様にとりまして明るい平穏な日々でありますよう祈念し新年のご挨拶といたします。

あけましておめでとうございます (辰) 善隣友好 飛翔の年 (五十音順)

学校法人 岡山科学技術学園

理事長 瀬戸川 正彦

岡山市北区昭和町八番一〇号
電話(〇八六)二五五-七七一

外国人のための日本語教育
日本語教師養成講座

学校法人アジアの風 岡山外語学院

理事長 片山 浩子
校長 鷹家 秀史

岡山市北区舟橋町二二二-〇
TEL: 011-811-5211
http://okg.jp.com

エヴァホール

電話(〇二二〇)〇五-一〇〇〇

(株)アジア・コミュニケーションズ

代表取締役 松井 三平

岡山市北区錦町五-一-五 南田辺ビル四階
電話(〇八六)二二-一〇三三
FAX(〇八六)二二-二一七七

旭総合印刷株式会社

代表取締役社長 大松 康彦

岡山市北区内山下二丁目一〇-三
電話 二三二-三三三一

朝日塾宙SOLA

校長 小島 達也

〒七〇〇-〇二四 岡山市北区駅元町三-一-二
WITHビル2F
電話 二五五-五五〇〇

謹賀新年

新年ご挨拶

2024年(令和6年)

密接な関係が深い中国
絆を更に強固なものに

岡山市長 大森 雅夫



りますので、皆様方のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、市長就任から昨年で10年となりました。「信なくば立たず」の精神を忘れることなく、全身全霊をかけて市政を運営してまいりました。

昨年9月にグランドオープンした岡山芸術創造劇場ハレノワや、ハレまち通りの一車線化、岡山城のリニューアルなど、市が行ってきた様々な施策に、民間再開発の活発な動きが相まって、コロナ禍を乗り越え、まさに大きな躍動感が生まれてきております。

皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

岡山市日中友好協会の皆様におかれましては、平素から、岡山市の国際友好都市である洛陽市との交流をはじめ、日中両国の民間交流の推進に大きな役割を果たしていただき心から感謝申し上げます。

本市と洛陽市は1981年に洛陽市と友好都市を締結してから今年で43年目を迎えます。

昨年7月には子ども海外派遣事業が4年ぶりに再開し、8名の中学生を洛陽市に派遣しました。

また、11月には市内の高校生・大学生が日本友好都市青少年河南省訪問団に参加し、両国の若い世代の交流を深めてきたところです。

こうした取り組みを通じて、歴史的・地理的に密接な関係のある中国とこれまで培ってきた絆をさらに強固なものとするべく取り組んでまいります。

手を携え心一つに友好協力
新たな未来を切り拓こう

駐大阪総領事 薛 劍



中国駐大阪総領事館を代表し、岡山市日中友好協会の皆様に、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より中日友好にご尽力いただいている皆様に、深く感謝の意を表します。

昨年を振り返れば、中日平和友好条約締結45周年という記念すべき年に両国の指導者が一年ぶりととなる会談を行い、戦略的互恵関係を全面的に推進するという両国関係の位置づけ、そして新時代の要請に合致する建設的かつ安定的な中日関係の構築に努めることを改めて確認しました。

それは両国関係の重要な政治的指針となり私たちに自信と期待を与えてくれました。

貴会は「民間先行、以民促官」の優れた伝統を実際の行動によって継承・発揚し、架け橋としての役割を十分に発揮し、植林、健康医療、青少年活動など、各分野での対中交流・協力を積極的に展開し、

両国の民間・地方における人文交流や実務協力が新たな活力を吹き込み、両国民の相互理解や友好感情の増進に有益な貢献をしてこられました。

双方は条約締結45年間にわたる中日関係の発展プロセスから、知恵やヒントを汲み取り、新しい情勢における平和友好の時代的価値や実現の道筋について掘り下げて考え、中日平和友好の新篇章を紡ぎ出すという歴史的使命を、勇気をもって背負っていくことが求められます。

中華人民共和国駐大阪総領事館は貴会とともに、両国の民間・地方の各分野における交流・協力を積極的に推進し、友好の伝統と協力の紐帯を力強く発展させながら、中日関係の持続的改善・発展に向けた機運を高め、両国の平和友好協力が新たな未来を切り拓いていく所存です。

文交流や実務協力が新たな活力を吹き込み、両国民の相互理解や友好感情の増進に有益な貢献をしてこられました。

双方は条約締結45年間にわたる中日関係の発展プロセスから、知恵やヒントを汲み取り、新しい情勢における平和友好の時代的価値や実現の道筋について掘り下げて考え、中日平和友好の新篇章を紡ぎ出すという歴史的使命を、勇気をもって背負っていくことが求められます。

中華人民共和国駐大阪総領事館は貴会とともに、両国の民間・地方の各分野における交流・協力を積極的に推進し、友好の伝統と協力の紐帯を力強く発展させながら、中日関係の持続的改善・発展に向けた機運を高め、両国の平和友好協力が新たな未来を切り拓いていく所存です。

最後に、貴会の益々のご発展を祈願し、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

習近平氏は次のように強調しています。我々は、共に国際人文交流協力を強めることを提唱し、グローバル文明対話の協力ネットワーク構築を深く話し合い、交流内容を豊富にし、協力事業のチャンネルを拡大し、各国人民が互いを知り合い、人類文明の発展進歩を共に推し進めよう。

国の交わりは市民が知り合うことであり、市民が親しくなるのは心が相通するという事です。民間友好は世界平和と発展の基礎的なエネルギーです。

昨今の世界は動乱が交錯

旧年が去り新たな年をむか

新年到来し万物新たなり
交流協力活動を融合推進

洛陽市人民
政府市長 徐 衣顕



旧年が去り新たな年をむか

飛翔の年 (五十音順)



地域医療支援病院
公益財団法人 操風会
岡山旭東病院
総院長 土井 章弘

岡山市中区倉田567-1
電話 086-276-3231

岡山県精神科医療センター

理事長 中島 豊爾

〒700-0915 岡山市北区鹿田本町三一六
電話 二二五-一三八二一

岡山県日中教育交流協議会

会長 岡本 啓

〒700-0902 岡山市北区錦町五一一五
電話 (086) 二二五-一五〇八三
FAX (086) 二二五-一五〇四一

岡山ビジネスカレッジ

校長 西崎 誠

〒700-0911 岡山市北区岩田町三三二
電話 二二三-三三三三
FAX 二二三-三三三三
http://www.obcnet.ac.jp
E-mail:obc@obcnet.ac.jp

黒住教

教主 黒住 宗道

〒701-1222 岡山市北区尾上神道山
電話 (086) 二八四-二二二二 (代表)

下津井電鉄株式会社

代表取締役会長 永山 久人

岡山市北区大元駅前三一六一
電話(代表) 二二三-一八八一

あけましておめでとうございます

し、百年に一度あるかないかの
変化が急速に進んでおり、
人類はこれまでに経験したこ
との無いような局面に直面し
ています。

このような状況であればこ
そ、民間外交の活躍が一層必
要であり、弾力性と多様性、
静かに潤いを与える独特な優
位性を十分に活用し『安定器』
と『安全弁』の両方の役割を
発揮するのです。

昨年10月、洛陽市人民対外
友好協会は総会を開催しまし
た。両市友好協会が『以民促
官』の架け橋の結び手となり、
民間交流を通じて互いに友好
を深め、親しくなり、互いを
知り合い、支持し合うことに
より、民間の一滴一滴の流れ
を集めて大きくし、国と国、
市と市の関係を健全に穏やか
に発展させるポジティブエネ

ルギーになることを希望して
います。

全力で、洛陽、岡山両市の
間で経済、文化、教育、体育
など多分野での交流協力活動
を推進し、心と心を通わせ、
文化を融合していききたいと考
えています。

2024年が希望とチャン
スに満ち溢れる年になり、両
市が更に友好往来を強化し、
実質的な協力を進化させ、洛
陽、岡山の各領域での交流と
協力を更に新たなレベルに押
上げていきたいと思います！

最後にになりましたが、土井
章弘会長及び岡山市日中友好
協会の友人の皆様が輝かしい
新年を迎えられ、ご健康で事
業が順調に進み、ご家庭の幸
福を祈念いたします。

新たな一年、岡山市市民の
皆様のご健勝とご多幸をお祈
りいたします。



上海市人民対外
友好協会会長
陳 靖

**新たな時代に手を携え
更に一歩前進相互貢献**

新年を迎えるにあたり、上
海市人民対外友好協会を代表
して岡山市日中友好協会に新
春のご挨拶を申し上げますと
も、上海市人民対外友好協会
の業務に関心と支持を寄せて
いただいている友人に対して
心より感謝申し上げます。

40余年の間、上海市人民対
外友好協会と岡山市日中友好

協会及び岡山の各界人士の
人々は、文化、教育、福祉、
青少年等様々な分野におい
て、多様で実り豊かな交流と
協力事業を実施してきました。

とりわけ、ここ数年は、双
方ではコロナ感染の影響を克服
し、創意工夫を凝らし多様な
方法により密接に協力し、教
育、青少年交流、魯迅と内山
完造研究等の分野において新
たな成果を収めてきました。

私どもは、互いに新たな時
代に手を携え更に一歩前進
し、中日友好と上海・岡山の
両市民間の相互理解の推進の
ために積極的な役割を果たす
ことを確信しています。

2023年は中日平和友好
条約締結45周年でした。条約
は法律的な形式で中日の平和
共存と子々孫々の友好の大方
向を明らかにしています。

11月16日には習近平主席が
岸田文雄首相とサンフランシ
スコで会見し、両国の指導者
は戦略的互恵関係を推進する
という両国関係の位置を改め
て確認し、中日双方のための
明確な努力方向を指摘しまし
た。

当面、上海市は、国際経済
都市センター、金融センター、
貿易センター、航空運輸セン
ター、科学イノベーションセ
ンターとしての建設を加速
し、ハイテクオリティな発展と
で推進して参ります。

岡山市日中友好協会及び岡
山の各界の友人の皆さまと共
に、引き続き各分野での交流
協力事業を展開し、両国関係
の改善発展及び民間友好のた
めに新たな貢献をして参りま
しょう。

2024年 新春メツセージ

**2024年度(令和6年度)
総会・講演会・互礼会**

表記の行事を左記の日程で開催します。万障繰り合わ
せの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

〔日時〕2024年2月23日(金曜日・祝)

◎定期総会(午前9時半より)

2023年度事業報告、活動計算書、監査報告他
2024年度事業計画書案、活動予算書案他

◎記念講演会(午前10時半より)



講師 孫崎 亨氏
テーマ「平和の道の探求」

◎新春互礼会(正午開会)

〔場所〕ANAクラウンプラザホテル岡山
(岡山市北区駅元町、JR岡山駅西口)

〔会費〕記念講演会≒2000円、新春互礼会≒7000円
(講演会・互礼会両方出席≒8000円)

**日中友好都市青少年
交流訪問団訪中**

河南省人民対外友好協会

(河南省友協)は、中日平和
友好条約締結45周年を記念
し、河南省と省内の市と友好
都市関係にある日本の県・市
の高校生と大学生を招待する
プログラム「2023日本友
好都市青少年河南省訪問交流
団」派遣事業を実施した。

河南省では岡山市が洛陽市
と友好都市関係にあるため、
河南省友協より岡山市と岡山
市日中友好協会宛に招聘状が
届けられた。

これを受けて今回は当協会

が窓口となり、洛陽市側の窓
口である洛陽市人民対外友好
協会と連絡を取り合って準備
した。

岡山市からの参加枠は高校
生10人、大学生4人、同行者
1人の計15人。正式な招聘状
が届いたのが11月2日で同月
27日には出発という厳しい準
備日程だった。

当時はビザ申請も予約制で
混み合っていたため総領事館
へ協力要請し、最短での申請
で間に合った。

出発日の27日は、環太平洋
大学特別手配のバスで早朝の
午前3時半に岡山駅西口を出
発、関西空港に向かった。

関西空港から上海乗り継ぎ
便で鄭州に向かい、定刻通り
同日夕方鄭州の新鄭国際空
港に到着した。

翌日から、鄭州市内で電気
自動車世界シェア第2位のB
YD工場やハイテク関係の視
察、鄭州大学、実験中学(高
校)での交流などを実施。開
封や少林寺見学を経て洛陽へ
移動。

洛陽市では外国語学校との
交流や隋唐時代を復元してい
る古都の遺跡、世界遺産の龍
門石窟、白馬寺などを見学。
無事1週間の日程を終え、
12月3日、帰国した。

あけましておめでとうございます (辰) **善隣友好 飛翔の年** (五十音順)

株式会社 田辺産業
代表取締役 **田邊 繁之**
岡山市北区錦町五一一五
電話 二二五一一四九一

株式会社 中外燐寸社
代表取締役 **田中 礼一郎**
岡山市南区浦安南町五五〇
電話 二六三一二二四五

白馬寺の海法賜いし玉佛堂
協会副会長 **宮本 光研**
〒七〇〇一八〇七 岡山市北区南方三一〇一四〇
電話(〇八六)二二三一七四五〇

株式会社 トマト銀行
取締役社長 **高木 晶悟**
岡山市北区番町二一三一四
電話(〇八六)二二二一〇一〇

室賀ネジ機工株式会社
代表取締役 **室賀 康史**
岡山市北区大内田七六一一三
(ソリュツセ岡山内)
TEL(〇八六)二九二一五五〇〇
FAX(〇八六)二九二一五五八〇

株式会社 レイ
ANAクラウンプラザホテル岡山
取締役 **岡崎 登**
岡山市北区駅元町一五一一
電話 八九八一一一一一

《中国・勝利路学校とオンライン交流》 思誠小(新見)児童と盛り上がり 砂田晃洋

新見市国際交流協会 会長



盛り上がった交流

新見市国際交流協会中国班は、11月27日に新見市立思誠小学校で「日中友好都市オン

ライン交流会」を開催しました。

給食、授業などの学校生活の様子を画像で紹介。それぞれの画像について児童が説明を行いました。また、論語教育を行っていたことや給食の人も詳しく紹介しました。

思誠小学校の6年生44人が、中国河南省信陽市瀋河区の勝利路学校の児童とオンラインで交流し、親睦を深めました。この勝利路学校は小中一貫校で、児童が1万人以上在籍する大規模校です。

当日は、最初にモニターで両校の児童が映し出され、思誠小児童らが両国の国旗を振って歓迎しました。

その後、思誠小が登下校、

給食、授業などの学校生活の様子を画像で紹介。それぞれの画像について児童が説明を行いました。また、論語教育を行っていたことや給食の人も詳しく紹介しました。

新疆ウイグル自治区見聞視察記

岡山市日中友好協会 副会長 黒住昭子

近代的な街づくりで急速な発展

私は昨年9月1日から同9日まで、初めて新疆ウイグル自治区を訪れる機会を得た。

ここ数年、マスクミがウイグル自治区に関して、人権問題等を取り沙汰しているが、

新疆は中国の西の端、多くの国と国境を接するいわば辺境の地域だ。以前は、田舎の貧しい所、というイメージもあったが、今は政府の貧困対策やさまざまなインフラ整備によって、急速な発展が進行中だ。

今やヨーロッパに至る大陸の物流拠点であり、自然エネルギーの供給地としても重要な位置にある。

幹線道路は草花の植栽が美しく整えられ、古い地域も残しつつ近代的な街づくりが行われている。

街の中のあらゆる表記は基本的にウイグル語と中国語が併記されており、ウイグル語が禁止されているというマスコミ報道は捏造だとすぐに分かった。

また、綿花農場でウイグル族が強制労働をさせられている、という報道もあるが、今や新疆の農業はほぼ機械化されており、農業分野の進化は私たちの想像をはるかに超えている。

今回の旅は中国駐大阪総領事館の企画で、インターネット上の募集で最終的に40代から80代までの様々な背景をもった18名が参加した。

日本の4、5倍の広さを有する新疆の5つの都市を巡り、人々の暮らしを知ること

はもちろん、自然や文化、歴史に触れ、古来多様な人々が行き交う中で繁栄してきたシルクロードの足跡も堪能することができ、非常に充実した旅であった。

新疆は中国の西の端、多くの国と国境を接するいわば辺境の地域だ。以前は、田舎の貧しい所、というイメージもあったが、今は政府の貧困対策やさまざまなインフラ整備によって、急速な発展が進行中だ。

今やヨーロッパに至る大陸の物流拠点であり、自然エネルギーの供給地としても重要な位置にある。

幹線道路は草花の植栽が美しく整えられ、古い地域も残しつつ近代的な街づくりが行われている。

街の中のあらゆる表記は基本的にウイグル語と中国語が併記されており、ウイグル語が禁止されているというマスコミ報道は捏造だとすぐに分かった。



高昌古城遺跡～トルファン～



名物料理 子羊の丸焼

街の中のあらゆる表記は基本的にウイグル語と中国語が併記されており、ウイグル語が禁止されているというマスコミ報道は捏造だとすぐに分かった。

また、綿花農場でウイグル族が強制労働をさせられている、という報道もあるが、今や新疆の農業はほぼ機械化されており、農業分野の進化は私たちの想像をはるかに超えている。

新疆は雄大な自然、独特な文化、豊富な食材と料理などとても魅力的な所で、中国国内の旅行者にも大人気。日本の多くの方にもこの地の素晴らしさを知っていただきたい。

今回新疆ウイグル自治区对外友好協会の方々ともつながりができたので、ぜひまた我が友好協会の皆さんと新疆を訪れたいと強く願っている。

備委員会(協会) (松)

活動日誌

- 8/10: 「岡山と中国」 8月号 号発送(協会)
- 8/11: 中国茶会(協会)(9/14、10/12開催)
- 9/22: 中国建国74周年国慶節祝賀レセプション(大阪ホテルニューオオタニホテル)
- 9/26: 県日中教育交流協議会会報「悠久」発行(協会)
- 9/28: 岡山県精神科医療センター訪問。中島理事長と洛陽との医療交流についての懇談会(県精神科センター)
- 10/14: 中国古今東西を語る第一回「新疆をしてみよう」(国際交流センター)
- 10/25: JETRO岡山湖田所長に面会
- 10/29: 瀬戸内日中友好卓球交流会理事会(協会)
- 11/7: 第三回理事会(協会)
- 11/17: 日中平和友好条約締結45周年及び2023中日経済フォーラムビデオメッセージ送る(上海岡山県人会。松井専務理事)
- 11/19: 上海市訪問(上海白玉蘭会参加、奉賢区、魯迅・内山書局訪問。松井)
- 11/25: 日中青少年交流促進団旅行説明会(協会)
- 11/25: 河南省友好都市交流青少年交流団旅行説明会(岡山後楽館高校)
- 11/27: 河南省青少年訪問団 出発(12/1)
- 11/27: 洛陽龍門石窟国際旅行社社長一行 来岡(12/1)
- 11/29: 1927・魯迅と内山書局&岡山市日中友好協会内山完造研究会とのオンライン交流会(協会事務局上海内山書局)
- 12/17: 遣隋使・遣唐使の足跡を訪ねるオンラインツアー(岡山国際交流センター・洛陽)
- 12/15: 2024年度総会準備委員会(協会)
- 12/28: 「岡山と中国」 新年号 号発送(協会)
- 12/28: 「日中平和友好条約締結45周年の記念すべき年が過ぎようとしている。私が友好活動に参加し始めた70年代半ばは『日中平和友好条約早期実現』をスローガンに様々な活動をしてきた▼45年たった今、日中両国の政治的、経済的な位置関係は大きく変化した。友好活動のスタイルも変化してきた。どちらかというところから互恵平等、相互に学び合うという内容へ変わってきている。日中緑化協力事業でも、日中両国が共同して第三国への緑化を支援する項目が加えられている▼ただこの間、日中関係の前提となっている歴史認識について、理解が深まってきている▼状況にない。12月13日に南京で開催された虐殺追悼大会の様子は中国全土に流れ、SNS上では、連日、反省しないばかりか、事実がなかったかのような発言をする日本人に対して、若者の激しい怒りの動画が数多く流された▼私たちの日々の小さな活動が、両国の相互理解と平和安定の関係にながしかの役割を果たしているだろうか? 真庭市出身の山崎宏さんが言った言葉『死ぬまで日中友好、死んでも日中友好』をかみしめながら、2024年も微力を尽くしていきたい。